

2008.03.10

オフとオンの調和による 学生支援

高機能発達障害傾向を持つ学生への
支援システムを中核として

国立大学法人富山大学

背景：

増えるコミュニケーションができない若者達

- 友人関係を求めず、サークル活動やアルバイトからも退却し、一人で楽しむことに没頭する。
- ゼミや授業での討論で、追求されたり反論されたりすると気分が落ち込み、立ち直るのに時間がかかる。
- 教員との一対一の関係を持たず、持ったとしても深まることがない。
- →発達障害学生の人間像と重なる。

高機能発達障害学生の特徴

- 知的発達の遅れを伴わない。
- 他人との社会的関係の形成が困難。
- 状況や相手の気持ちを汲むことが苦手。
- 興味や関心が特定のものに限られる。
- 被害感・怒りをもち続けがち。
- 特定の卓越した能力を持っている場合が多い。
- →彼らの能力は大学・社会の財産！

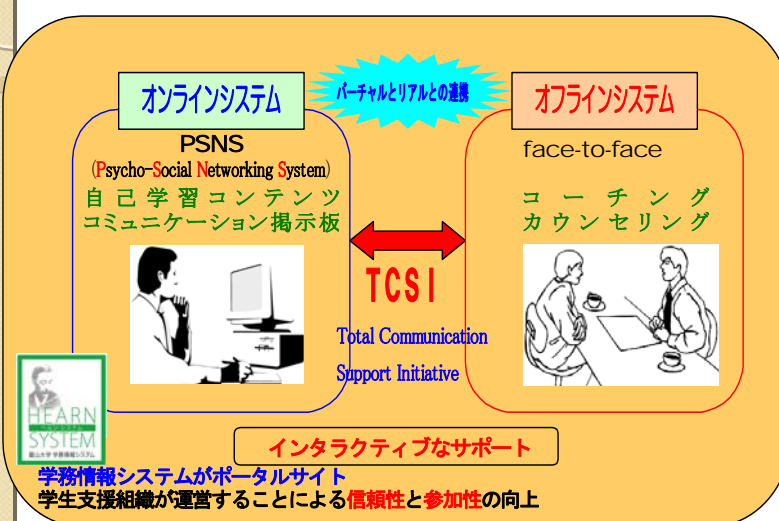
包括的コミュニケーション支援

- 発達障害学生の特性を十分配慮した全学的な支援システム。
- 明らかな発達障害とは認定されない全大学構成員の支援にも有効。
- 学生を支援する教職員への支援（メタサポート）を提供する。
- 卒業後の社会的支援も継続して行える。
- →学生の特性を「矯正」するのではなく、多元的環境へのアクセスを援助し、彼らの「ユニークさ」を生かす！

「オフ」と「オン」の調和

- 発達障害学生は、**オン**ラインシステムへのアクセスには、さほど困難を感じない。
- **オン**ラインサポートでの交流を基盤に、**オフ**ライン・イベントを随時開催し、社会的交流の場を提供する。
- **オフ**ラインサポート（カウンセリング、コーチング、キャリア支援など）へのアクセスを促進するとともに、学生自身による**ピア**サポートへとつなげていく。

Total Communication Support Project (TCSI)



PSNS (テスト版)

PSNS (テスト版)

最新情報

マイフレンド 最新日記

- > 02月29日… [フォーラム大盛況 \(0\)](#) (アラケン)
- > 02月29日… [天気快晴! \(0\)](#) (せいじくん)
- > 02月29日… [エネルギーを使う \(0\)](#) (せいじくん)
- > 02月28日… [いよいよTCSフォーラム \(1\)](#) (有難うさん)
- > 02月28日… [朝起きて雪 \(1\)](#) (有難うさん)
- ⇒ [もっと読む](#)

コミュニティ 最新書き込み

- > 03月01日… [このようなコミュニティを立ち上げてほしいのではありませんか? \(0\)](#) (スイミング)
- > 02月28日… [教職員スタッフのプロフィールについて \(2\)](#) (PSNSに関する質問)
- > 02月28日… [写真のアップができない \(2\)](#) (PSNSに関する質問)
- > 02月27日… [カテゴリ \(1\)](#) (PSNSに関する質問)
- ⇒ [もっと読む](#)

最新日記・レビュー

最新日記

- > 03月01日… [昨日のフォーラムを踏まえてあらためて感じ \(0\)](#)
- > 02月27日… [よろしくお願いたします! \(1\)](#)
- ⇒ [もっと読む](#)
- ⇒ [日記を書く](#)

PSNS(テスト版)

PSNS (テスト)

メンバー検索 コミュニティ検索 レビュー検索

[マイホーム](#)
[友達を誘う](#)
[最新日記](#)
[ランキング](#)
[設定変更](#)
[ログアウト](#)

コミュニティトップ 掲示板 おすすめレビュー コミュニティに参加 マイフレンドを紹介 コミュニティを退会

SEARCH
コミュニティ内 検索

[PSNS]に関する質問 トピック

2008年02月27日 22:41 [ヤマダ](#)

教職員スタッフのプロフィールについて

教職員スタッフのプロフィールについては、属性などある程度明らかにする必要があるのではないのでしょうか？

[編集](#)

書き込み
1番~2番を表示

1: [せいじくん](#) [削除](#)


2008年02月27日 23:44

確かに、スタッフが全く正体不明しておく、学生さんは気味悪がるでしょうね。ただ、全て属性を明らかにしてもらうかどうかは、もう少し考えてみてからが良いのかなと思います。

とりえず、私の場合は、ほげかんのコミュニティに自己紹介を書くことで、間接的に属性を明らかにするようになっています。

また、みなさんのご意見を聞かせ下さい。

2: [アラケン](#) [削除](#)



2008年02月28日 06:36

プロフィールに属性を書き込みました。
やはり、学生側から見て、スタッフ側が誰かわからないと気味が悪いかも…。
画像取り込みテストしました。

1番~2番を表示

PSNS(テスト版)

PSNS (テスト)

メンバー検索 コミュニティ検索 レビュー検索

[マイホーム](#)
[友達を誘う](#)
[最新日記](#)
[ランキング](#)
[設定変更](#)
[ログアウト](#)

ホーム マイフレンド 日記 メッセージ あしあと お気に入り マイレビュー マイページ確認 [プロフィール変更](#)

SEARCH
送信者 ▶ 指定なし 検索

受信メッセージ

11件中 1件~11件を表示

削除	送信者	件名	日付
<input type="checkbox"/>	タッチー	コミュニティ参加要請メッセージ	03月03日
<input type="checkbox"/>	タッチー	スイングフレンド	03月03日
<input type="checkbox"/>	アミーゴ	着信御礼!!!	02月29日
<input type="checkbox"/>	アミーゴ	フレンドリンク要請メッセージ	02月29日
<input type="checkbox"/>	taku	よろしくお願ひします。	02月29日
<input type="checkbox"/>	有難うさん	フレンドリンク要請メッセージ	02月28日
<input type="checkbox"/>	kobatuka	おつきあいは、ちょっと……	02月28日
<input type="checkbox"/>	せいじくん	Re:よろしくお願ひいたします	02月27日
<input type="checkbox"/>	せいじくん	フレンドリンク要請メッセージ	02月27日
<input type="checkbox"/>	ペソ	登録しました	02月27日
<input type="checkbox"/>	アラケン	ヨロシク!!	02月27日

11件中 1件~11件を表示

[全てをチェック / 全てのチェックをはずす](#)

[削除](#)

受信メッセージ

受信済みメッセージ

下書きメッセージ

ごみ箱

<3月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土	日
							1
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

各月のメッセージ

> 2008年3月の一覧

> 2008年2月の一覧

[利用規約](#) [プライバシーポリシー](#)

5

TCSI（オフラインサポート）

富山大学学生支援センター概念図



各室長は役職指定ではなく、センター長が指名する。

TCSI（オフラインサポート）

- **トータルコミュニケーション支援室（TCSI）を設置。**
 - 専門教職員を配属し、保健管理センターと連携して、サポートのコアとなる。
 - 全学教職員理解向上のためのFDの開催。
 - **サポートチーム**の形成とコーディネート。
 - 学生による**ピアサポート**への支援。
 - 専門家による個人的**カウンセリング・コーチング**の実施

TCSプロジェクトの効果

- **学生本人にとっての効果**
 - キャンパスライフにおける「生きにくさ」に対する**包括的な支援**。
- **教職員を含む大学にとっての効果**
 - 学生支援に関する知識の提供と個別コンサルテーション、サポートチームによる協同（**支援者への支援**）。
- **社会にとっての効果**
 - 卒業後の**フォローアップ支援**による、早期離職や問題行動の防止。

評価の体制と方法

- TCSプロジェクトを、質的改善のための一つの**アクション・リサーチ**と考える。
- 多元的方法による評価。
 - **定量的評価**（数値目標の達成評価、数値的アンケート評価等）。
 - **実証的定性的評価**（質的評価：SNS上での自由記述アンケート分析、フォーカスグループインタビューの分析等）。
- 形式知と暗黙知のサイクルによる、**学生支援の新しい知識創発と普及**を目指す。

2008/3/1 北日本新聞掲載記事

対人で悩む学生支援

人間関係に問題を抱える学生の支援を考えるフォーラムが29日、富山大五福キャンパスで行われた。カウンセリングや面接など従来の対処法に加え、インターネットを使った学生のサポートについて意見交換した。



富山大
フォーラム
メール活用も有効

学生支援の在り方について考えたフォーラム

富山大は本年度から二
年連続で、友人や教職員
とのコミュニケーションに
問題がある学生を支援する
プログラム「オトオトの
調和による学生支援」を運
用する。面接やカウンセリ
ング（オトオト）、インター
ネットでの相談窓口「お
トオト」を活用し、
今回のフォーラムはプロ
グラムの第一弾として行っ
た。県内外の高校、大学の
教職員ら約40人が参加し
た。

富山大は、県大、東大、
東海大、信州大などの
担当者がそれぞれの取り組
みを紹介。「可き可きの
学生支援」を行っているが、
打ち解けることが、じ
つと課題となっている大
事。学生にとってインタ
ーネットの重要性は昔も高
まっている。大学側も時代
の役に合わせる、メール放
射の「メールなサポート」も
必要だと意見を出し
合った。